

PRIMERGY GX2560 M7 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY GX2560 M7 に関して、留意・注意事項がございます。
製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

本文中の OS 名称は、次のように略して表記します。

| OS 名 | 略称 | |
|---|------------|--------|
| Red Hat Enterprise Linux® 9.0 | RHEL9.0 | RHEL |
| Red Hat Enterprise Linux® 8.6 | RHEL8.6 | RHEL |
| SUSE® Linux Enterprise Server 15 Service Pack 4 | SLES15SP4 | SLES |
| VMware vSphere® ESXi 8.0 | VMWare 8.0 | VMWare |
| VMware vSphere® ESXi 7.0 Update3 | VMWare 7.0 | VMWare |

【留意事項】

1. Server View Suite のサポートについて

Server View Suite は、Storage 管理用に Server View RAID Manager(SVRM)のみ使用可能です。

2. BMC WebUI での Intel LAN card での表示について

BMC WebUI 上で Intel 製 LAN カードが非表示になります。機能としては問題無く、搭載の確認としては BIOS Menu(HII)で確認可能です。

※対象 LAN カード:

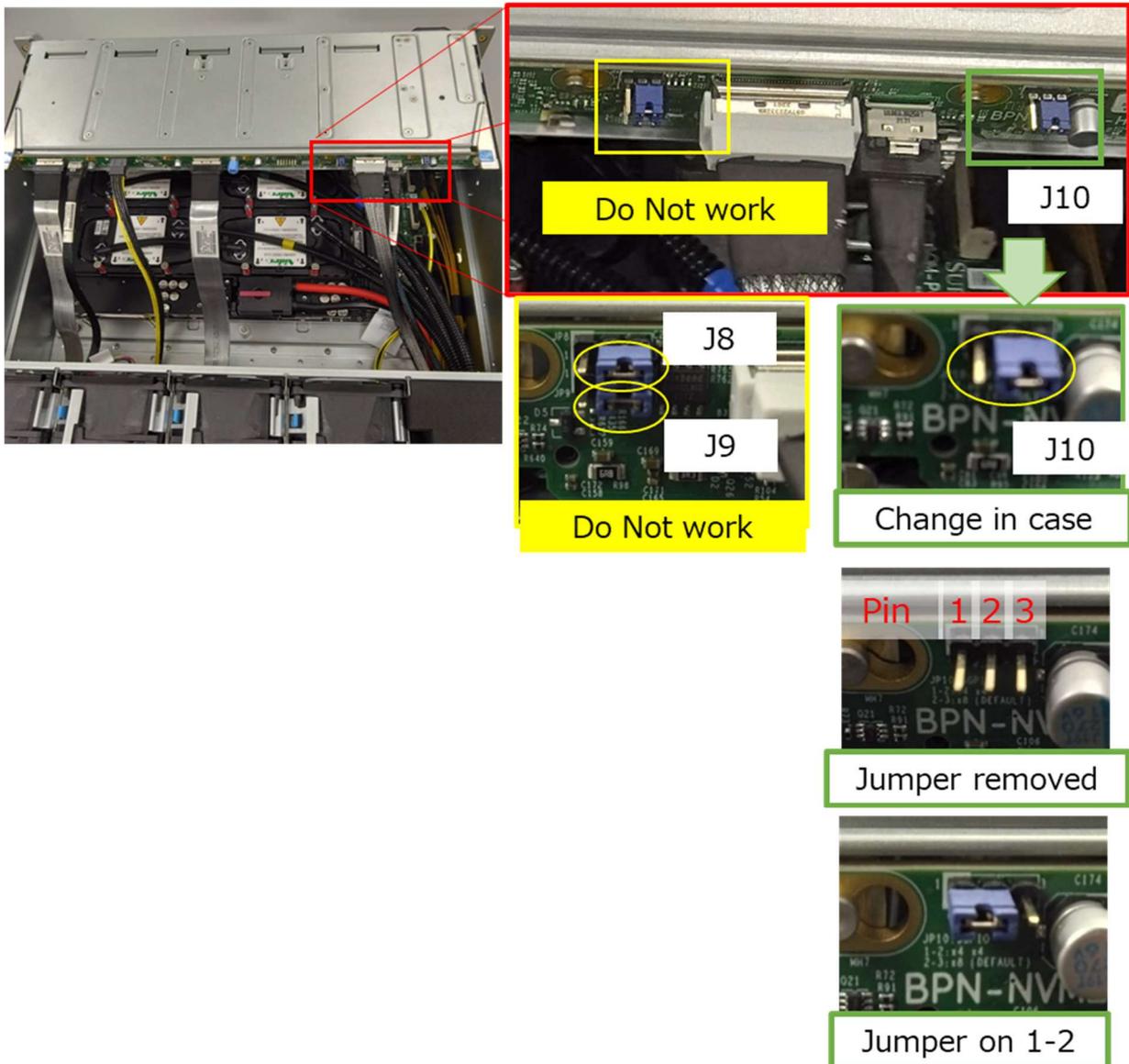
| 対象 LAN カード名称 | 対象型番 | |
|--------------|-------------------|-------------------|
| I350-T4 | S26361-F4610-L504 | S26361-F4610-E204 |
| X710-DA2 | S26361-F3640-L502 | S26361-F3640-E202 |
| X710-T2L | PY-LA342 | PYBLA342L |
| X710-T4L | PY-LA344 | PYBLA344L |
| E810-XXVDA2 | PY-LA402 | PYBLA402L |
| E810-CQDA2 | PY-LA432 | PYBLA432L |

3. SAS BP 上の Jumper Pin の Jumper 設定について

RAID コントローラの搭載有無により、SAS BP 上の Jumper 設定が異なります。Jumper 設定が間違っていると、ロケーション LED/エラーLED が正しく点灯しません。

オンボード SATA/NVMe 構成: Jumper J10 を 2/3 の位置に設定してください。

RAID コントローラ+SAS/SATA 構成: Jumper J10 を 1/2 の位置に設定してください。



4. PSU の hot-swap での交換後の FAN の回転数について

PSU を hot-swap で交換すると、交換した PSU の FAN のみ自動で高速回転になります。FAN モードを Optimal Speed に設定している場合は、PSU を hot-swap での交換後、BMC WebUI のコンポーネント情報の FAN の画面にて FAN モードを一旦他のモードに設定し、再度 Optimal Speed に設定してください。

5. Onboard 接続されたストレージの BMC WebUI の表示について

Onboard 接続の SATA HDD および M.2 NVMe SSD のステータスは Server View RAID Manager(SVRM) の画面上で確認してください。

Onboard 接続の SATA HDD のスロット位置は Server View RAID Manager(SVRM)の Action で Locate を実施し、LED の点滅にて確認可能です。

6. SLES 上での SSD の寿命監視について

SLES 使用下での SSD の寿命監視を行う場合には、以下の二つのモジュールのインストールが必要です。

・Ledmon package: OS package に添付

・ServerView RAID Manager(SVRM) v7.16.3 以上

RHEL では標準で ledmon package はインストール済のため、上記の操作は不要です。

7. BMC ファームウェア(空冷: v11.1.8/水冷: 12.1.8 以降)の IPMI コマンドを使用した装置監視・情報採取について

BMC ファームウェアを(空冷: v11.1.8/水冷: 12.1.8)以降にアップデート後に IPMI コマンドを LAN 経由のリモートで実行すると、以下のメッセージが表示され、コマンド実行できません。

“Error: Unable to establish IPMI v2/RMCP+ session”

IPMI コマンドを LAN 経由のリモートで実行するためには、“-C 3”のオプションを追記して実行してください。

コマンド例: ipmitool -I lanplus -C 3 -H <BMC IP> -U <USER> -P <PASSWORD> <COMMAND>

8. セキュアブート用の default key のロード時の OS のエラーメッセージについて

セキュアブート用の default key のロード時に OS(RHEL/SLES)の/var/log/messages に以下のメッセージが記録されます。セキュアブートの機能としては問題無いため、継続して使用可能です。

integrity: Loading X.509 certificate: UEFI:db

integrity: Problem loading X.509 certificate -74

Error adding keys to platform keyring UEFI:db”

— 以上 —